

宮崎北部森林管理署交渉(全国林野関連労働組合宮崎北部森林管理署分会)

議事要旨

1 日 時 令和6年6月12日(水) 17:30～18:30

2 場 所 宮崎北部森林管理署 会議室

3 出席者

宮崎北部森林管理署

中川 勝博	署長
倉本 雅則	次長
竹原 敬一郎	総括事務管理官

全国林野関連労働組合宮崎北部森林管理署分会

岩本 浩三	執行委員長
下田 悠介	副執行委員長
山川 祐一	書記長
山口 隆志	執行委員
丸岡 仁人	執行委員

4 交渉事項

- (1) 署内職員減少に伴う各職員の負担軽減について
- (2) 今年度の業務運営に向けた旅費、超過勤務手当の確保について
- (3) 今後の収穫量等の各種計画について

5 議事概要

(職員団体)

署内の一部ポストが空席であるとともに、現場の森林官も空席となっており、署内職員への負担が増加していることから、対応願いたい。

(当局)

各職員のご協力により、業務が実施できているところであり感謝申し上げる。一部ポストが空席であることは認識しているところであり、管理者の目配せ等を行い一部職員に負担が増加することのないよう取り組むとともに、空席ポスト解消に向けて、その旨を上局に要望してまいりたい。

(職員団体)

上椎葉森林事務所は土石流警戒区域に指定されており、職員の安全上の観点から早

期移転を実施すること。

(当局)

上椎葉森林事務所の移転は長年取り組んでいるところであるものの、代替となる土地がなく、苦慮しているところである。

なお、今後も地元市町村の協力を得ながら上椎葉森林事務所の移転に取り組んでいく考えであり、状況に変化があり次第、情報共有しながら進めてまいりたい。

(職員団体)

当署の宿舍は、森林管理署への通勤時間が長く、また朝夕の交通量の関係で通勤時間における事故等の懸念もあることから、日向市への移転を進めること。

(当局)

当署は、本署が日向市、宿舍は延岡市にあり職員の皆さんにご迷惑おかけしているところである。

当署としては、日向市に宿舍があることが、職員の朝夕の通勤時間が短縮され一番望ましい形であると認識しているものの、すぐさま関係機関の理解を得ることは難しく、直ぐに宿舍移転が出来るものではない。

当面は西階宿舍を活用することとし、要望があったことは進達してまいりたい。

(職員団体)

旅費、超過勤務予算の確保を今後も継続して行うこと。

(当局)

旅費、超過勤務予算については、現時点では十分確保しているとの認識である。

しかしながら、今後の状況によっては旅費・超過勤務が増える可能性もあることもあり得ることから、その際は、上局に上申し予算確保して、職員の皆さんが安心して業務遂行に取り組めるよう努めてまいる考えである。

(職員団体)

今後の収穫量等の各種計画について、事業量が多くなると、業務多忙となり、労働災害が発生の懸念もあることから、職員の負担軽減を図ること。

(当局)

今後の収穫量等の各種計画については、毎年の事業量が増えており、厳しい状況は認識している。

しかしながら、厳しい状況は当署だけではなく、また、森林・林業基本計画の目標に達成に向けて、国有林としての役割は極めて重要であることについてご理解いただきたい。

業務に関しては、引き続き、管理者の目配せ等を行い一部職員に負担が増加することのないよう取り組む考えである。